

カルスト通信

も り

森林のたより

Karst
correspondence

2010
vol.22

第13回
総代会
開催!!



カルスト森林組合

平成21年度 貸借対照表 (平成22年5月31日現在)

▼資産の部▼		(単位:円)
流動資産合計	311,766,684	
固定資産		
有形固定資産計	35,965,204	
無形固定資産計	1,899,027	
外部出資計	54,197,000	
その他の固定資産計	0	
固定資産合計	92,061,231	
繰延資産合計	0	
資産合計	403,827,915	
▼負債の部▼		
流動負債合計	44,120,274	
固定負債合計	46,523,341	
負債合計	90,643,615	
▼純資産の部▼		
出資金合計	158,426,500	
剰余金合計	154,757,800	
純資産合計	313,184,300	
負債および純資産合計	403,827,915	

損益計算書 (平成21年6月1日～平成22年5月31日)

科 目	計	指導	販売	加工	森林整備
I 事業総損益					
1.収 益	513,235,513	0	5,236,061	11,196,532	496,802,920
2.費 用	333,794,119	2,771,391	3,793,947	8,783,596	318,445,185
事業総利益	179,441,394	△2,771,391	1,442,114	2,412,936	178,357,735
II 事業損益					
1.人 件 費	132,428,728	4,354,000	568,190	1,577,070	125,929,468
2.旅費・交通費	815,090	15,731	2,740	11,840	784,779
3.事 務 費	3,402,682	65,672	11,437	49,426	3,276,147
4.業 務 費	2,366,664	42,752	7,965	34,418	2,281,529
5.諸税負担金	8,778,441	23,631	30,018	129,508	8,595,284
6.施 設 費	14,946,967	288,476	50,241	217,115	14,391,135
7.雑 費	691,579	13,347	2,325	10,046	665,861
事業管理費計	163,430,151	4,803,609	672,916	2,029,423	155,924,203
事 業 利 益	16,011,243	△7,575,000	769,198	383,513	22,433,532
III 経常損益			※前期繰越剰余金のうち教育情報資金は、1,000,000円であった。 ※目的積立金取崩額の内訳 ●やまぐち森林担い手財団出捐金消却 12,581,000円 ●役員退任慰労金積立 2,060,735円		
1.事業外収益	1,817,926				
2.事業外費用	100,000				
事業外損益	1,717,926				
経 常 利 益	17,729,169				
IV 特別損益					
1.特別利益	93,420				
2.特別損失	14,699,502				
特 別 損 益	△14,606,082				
税引前当期純利益	3,123,087				
法人税・住民税及び事業税額	5,700,000				
当 期 欠 損 金	2,576,913				
前期繰越剰余金	5,717,192				
目的積立金取崩額	14,641,735				
当期末処分剰余金	17,782,014				

平成21年度 剰余金処分案

摘 要	内 訳	小 計	合 計
I 当期末処分剰余金			17,782,014
II 剰余金処分額			15,000,000
1.法定準備金		1,000,000	
2.任意積立金		14,000,000	
III 次期繰越剰余金			2,782,014

第13回 通常総代会議決事項

第1号議案	平成21年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属明細書の承認について
第2号議案	平成22年度事業計画の設定について
第3号議案	平成22年度役員報酬の決定について
第4号議案	平成22年度における借入金の最高限度額決定について
第5号議案	平成22年度における貸付金の利率並びに一組会員に対する貸付金額の最高限度額の決定について
第6号議案	平成22年度造林補助金事務取扱手数料率の決定について
第7号議案	役員退任慰労金の支払いについて
第8号議案	平成22年度における余裕金預け入れ先金融機関の決定について
第9号議案	役員退任慰労金支給規程の一部変更について
第10号議案	任期満了にともなう理事、監事の選任について
付 帯 決 議	総代会の議決事項中、行政庁に提出する書類が当該行政庁の指示に基づき補正変更を要する場合は、議決の主旨に反しない範囲において字句の修正等の補正変更を理事会に一任する。



第13回通常総代会を平成22年8月27日(金)・午後1時よりサンワーク美祿(美祿勤労者総合福祉センター)で開催した。
出席者数は、総代定数200名に対し、本人出席141名、書面出席26名、合計167名で、出席率83%であった。
議長には美祿市地区総代の石田眞彌氏を満場一致で選任。
第1号議案から第10号議案、付帯決議まで挙手多数で可決・承認され、午後3時20分には議案の審議を終る。
また、任期満了にともなう理事・監事の選任については、
役員選任規程第6条により、無記名で賛否の投票を行い、理事12名、監事3名の新役員を選出した。

就任のごあいさつ



組合長 大石 俊彦

仲秋の好時節となりましたが、組合員の皆様方にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素から組合運営各般にわたり、格別のご支援・ご協力を賜り、衷心より厚くお礼申し上げます。
私こと、過日開催された第13回通常総代会後の新理事会において、理事各位のご推挙をいただき、不肖私が再び組合長の重責を担うことになりました。
もとより浅学非才の身ではありますが、お引き受けした以上、なお一層の精進を重ね、森林組合の発展はもとより、地域林業の振興と農山村地域の活性化のために、全力で取組んで参る覚悟であります。
さて、最近の我が国の景気動向は、一昨年 米国に端を発した金融危機からくる経済不況が瞬く間に拡大し、急激な円高・株安が進行するなどデフレ状態にありますので、この停滞局面から抜け出すことはなかなか容易ではないという観測がされておりますことはご承知のとおりであります。
このような背景から、私どもの林業・木材産業界におきましても、木材需要の主要な用途である新設の住宅着工戸数が昨年は70数万戸と大きく落ち込みましたし、木材価格も弱保合で推移していますことから、依然として林業採算性に改善の兆しが見られませんので、林業生産活動は総じて低調状態にあるといえます。
こうした諸情勢の下、昨年度が交代しましたが、我が国の経済再建や財政再建をはじめ、雇用対策、温暖化対策など緊急かつ重要な課題が山積している中で、政府は、森林・林業が果たしている重要性に鑑み、新成長戦略の一つとして「森林・林業再生プラン」を公表いたしました。その目指しているところは、低炭素社会の実現に向けての国民の意識醸成を図りながら、「コンクリート社会から木の社会」へと転換することとし、10年後の国産木材の自給率を現在の24%から50%に引き上げるため、先の通常国会で「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」を公布したところであり、近々施行されるとのことではありますが、現在、森林・林業を再生するための所要の手当が検討されていると聞き及んでおります。
我が組合といたしましても、この施策方針を踏まえ、特に、森林所有構造の零細性と分散性を克服して儲かる林業の素地づくりを加速化するため、間伐を中心とする施業集約化団地を設定し、作業道(路)の先行開設に努めながら、施業の効率化と間伐材の低コスト・効率搬出を可能とする新たな林業の仕組みづくりを、緊急かつ最重要な課題として強力に推進していくこととしております。

部門別の事業計画についてみますと、指導部門におきましては、地区説明会や集落座談会の開催を通じて、主要事業の説明や意見交換を行うとともに、広報誌の発行を通じての関係情報の提供など、組合員の皆様との連携を一層密にしていきたいと考えております。
販売部門については、生育途上にあるスギ・ヒノキ人工林における受託林産や受託販売のほか、主伐対象森林における買取林産にも積極的に取組みます。
加工部門については、未利用間伐材の有効利用を推進するため、引き続き森林土木用資材の加工販売のほか、地元産木材による公共施設の建設の推進に努めます。
森林整備部門については、健全で活力ある森林づくりを推進するため、施業集約化による間伐をはじめとする施業の効率化と間伐材の低コスト搬出を可能とする作業システムの確立に向け、林内路網を集中的に整備することにより、森林資源が循環利用できる儲かる林業の実現に努めます。
また、機関造林における森林造成事業、「やまぐち森林づくり県民税関連事業」や支障木の伐採を行う緑化整備事業のほか、県・市の緊急雇用関連の諸事業、美祿市が進めておられる「美しい山づくり事業」の支援や購買品等の斡旋・販売に努めます。
これら事業の計画的かつ効果的な実行を通じて、組合員の皆様の信頼と期待に応えることができるよう、県並びに管内3市をはじめ、森林総合研究所、やまぐち農林振興公社、上部団体である森林組合連合会のご支援をいただき、協力事業体との連携を図りながら役職員が一致団結いたし、組合員の皆様のための組合の実現を基本姿勢として、組合経営の安定と地域林業の中核的な担い手となるべく最大限の努力をいたす所存であります。
ここで7月中旬に発生しました梅雨期の豪雨災害についてであります。管内の山陽小野田市、美祿市を含む本県の西部地域に未曾有の甚大な被害をもたらしました。
被害に遭われた皆様方に対しまして、心からお見舞い申し上げます。組合といたしましても、現在、被害の全容把握に努めておりますが、今後、関係行政機関・関係団体との緊密な連携により、造林地等の復旧対策に全力を上げていきたいと考えております。
終わりになりますが、本年度もより多くの組合員の皆様にご利用いただきますようお願い申し上げますとともに、組合員の皆様のご健勝ご発展をお祈り申し上げ、再任に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。



次世代につながる仕事をします。

- 大型トラック進入可で、道から近い場所
- 重機搬入ができる場所

搬出可能な現場

木材搬出をお考えの方は組合までお問い合わせください。

からも努めていきます。

木材搬出をお考えの方は組合までお問い合わせください。

軽減になります。

木材を総合的に利用する方法だと、森林の劣化を防ぎ、伐採後の生産や管理が容易になり、負担軽減になります。

木材を総合的に利用する方法だと、森林の劣化を防ぎ、伐採後の生産や管理が容易になり、負担軽減になります。

木材を総合的に利用する方法だと、森林の劣化を防ぎ、伐採後の生産や管理が容易になり、負担軽減になります。

木材を総合的に利用する方法だと、森林の劣化を防ぎ、伐採後の生産や管理が容易になり、負担軽減になります。

木材を総合的に利用する方法だと、森林の劣化を防ぎ、伐採後の生産や管理が容易になり、負担軽減になります。

木材を総合的に利用する方法だと、森林の劣化を防ぎ、伐採後の生産や管理が容易になり、負担軽減になります。

木材を総合的に利用する方法だと、森林の劣化を防ぎ、伐採後の生産や管理が容易になり、負担軽減になります。

木材を総合的に利用する方法だと、森林の劣化を防ぎ、伐採後の生産や管理が容易になり、負担軽減になります。

木材を総合的に利用する方法だと、森林の劣化を防ぎ、伐採後の生産や管理が容易になり、負担軽減になります。



伐採完了



バイオマス専用トラックへの積み込み



ハーベスタによる伐倒

「やまぐち森林づくり県民税」を活用した森林整備

2期目(平成22年度～26年度)がスタートしました。

山口県は、県民税を活用して荒廃した森林の整備に引き続き取り組んでまいります。

公益森林整備事業

荒廃したスギ・ヒノキ林を強度間伐し、森林の持つ多面的機能を発揮する針葉樹と広葉樹が入り混じった混交林へ誘導します。

事業対象地の要件

- 私有林(保安林を除く)
- 36年生以上のスギ・ヒノキ人工林
- 長期間放置されるなど機能低下した森林

竹繁茂防止緊急対策事業

繁茂した放置竹林を緊急的に伐採し、森林の持つ多面的機能の発揮を図ります。

事業対象地の要件

- 私有林
- 道路沿線等に繁茂拡大する放置竹林

お問い合わせ先

山口県美祢農林事務所森林部 TEL.0837-52-1071
カルスト森林組合 TEL.0837-52-3332

水害

被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。

補助事業で施業を実施した山林は、森林国営保険に加入していただいております。

契約期間／造林むこう10年間・間伐むこう3年間

この度7月の豪雨で甚大な被害が発生しております。組合でも巡回を実施しておりますが、被災された箇所がありましたらご連絡ください。現地を調査し、該当すれば保険金給付の対象となります。

新役員ご紹介

● 組合長	大谷 俊彦	第3区(美祢市美東町・秋芳町の区域)
● 理事	志賀 研治／田邊 厚實／縄田 國和／長谷 知之	第1区(宇部市・山陽小野田市の区域)
	篠原 雅尚／利重 和明／三澤 捷	第2区(美祢市美東町・秋芳町以外の美祢市の区域)
	神池 光博／木島 忠與／坪井 和登	第3区(美祢市美東町・秋芳町の区域)
	藤本 一秋	全区(当組合の区域全体)
● 監事	末田 昭男	第1区(宇部市・山陽小野田市の区域)
	馬屋原真一	第2区(美祢市美東町・秋芳町以外の美祢市の区域)
	佐藤 正春	第3区(美祢市美東町・秋芳町の区域)

総代名簿

組合員の代表として、総代の方々が皆様の地区から選出されていますので、ご紹介いたします。

任期は平成22年6月1日から平成25年5月31日までの3年間です。

定数については定款により200名となっており、さらに総代選挙規程により選挙区ごとの定数は宇部市地区33人、山陽小野田市地区21人、美祢市美東町・秋芳町以外の美祢市地区66人、美祢市美東町地区45人、美祢市秋芳町地区35人となっております。

楽しいイベントがいっぱいです。ぜひご来場ください。

11月28日 第6回 美秋木材まつり 開催!

本年も美秋木材まつりを下記日程で開催いたします。
皆様に、森林・木材をもっと身近に感じていただくため、
楽しいイベントを多彩に揃え、お待ちしております。

日時 平成22年11月28日(日) 10:00～ 場所 カルスト森林組合・サンワーク美祿

MENU

- ★もちまき
- ★木工・竹細工体験コーナー
- ★果樹苗木・林産物等の販売、バザー
- ★チェンソーアート 他多彩に!



美東支所事務所移転

平成21年9月4日(金)より、旧事務所老朽化のため下記へ移転致しました。

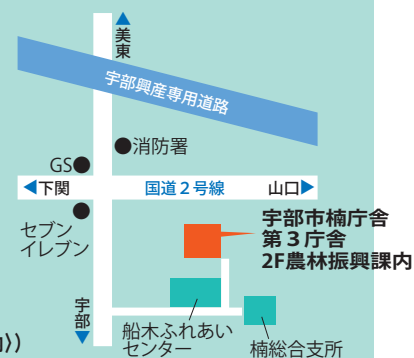
美祿市美東町大田 6170 番地 1
美祿市美東センター 1階
(旧美東町民センター)



宇部支所事務所移転

平成22年4月1日(木)より、宇部市の機構改革で市の農林行政が楠庁舎に一本化されたことに伴い、宇部支所を下記へ移転致しました。なお、移転に伴い楠出張所は廃止し、宇部支所一本化とさせていただきます。

宇部市大字船木365番地1
宇部市役所 楠庁舎 第3庁舎2階
産業経済部 農林振興課内
TEL.0836-67-2819 FAX.0836-67-2316
(旧所在地：宇部市常盤町一丁目7-2(市役所内))



編集後記

2010 vol.22 (年2回発行)

今回は第13回総代会の記事・決算報告・新役員のご紹介・組合長のあいさつを中心にお届けいたしました。

広報誌・地区座談会などを通じて情報提供をしたいと思っております。
ご用命のある方々は、その都度一報いただければお伺いいたしますので、より多くの組合員の皆様のご利用をお願い申し上げます。



カルスト森林組合

〒759-2212 山口県美祿市大嶺町東分418番1
TEL.0837-52-3332/FAX.0837-52-2587

